



建交労

2023年11月27日 No.10

全日本建設交運一般労働組合 中央本部

2023年秋年末闘争・拡大月間推進ニュース

2024年中央春闘討論集会 93名参加 分散会・分科会・全体討論を実施

11月25日（土）～26日（日）の日程で、2024年中央春闘討論集会を静岡県伊豆の国市のホテルサンバレー伊豆長岡にて開催しました。30県本部から93名が参加しました。角田季代子中央執行委員長はあいさつの中で、「イスラエル・パレスチナの紛争で国民や小さな子供たちが犠牲になっている。即時停戦を呼びかける行動を起こそう。岸田自公政権の大軍拡に反対し、国民生活を守る為の経済対策の実施を迫る



主催者あいさつをする角田委員長 11月25日



労職部会による分科会の様子

策」の各分野のとりくみについての発言がありました。その後、3つの分散会と2分科会（ダンプ、労職）に分かれ、各職場の実態や春闘に向けた構え、組織拡大の推進状況などを交流しました。翌日は分散会・文科会の報告と全体討論（発言7名）を行いました。最後に森谷副委員長の発声により団結がんばろうで集会を終えました。

（詳細は24年1月を参照）

世論を作ろう」と話しました。さらに「物価高騰が続いており、2024年春闘に全ての職場、組合員が決起し、時間外労働規制への対応など生活と仕事を守る為に労働組合として奮闘しよう」と参加者に力強く呼びかけをしました。

廣瀬書記長が春闘方針第一次案及び統一要求基準案の報告をおこないました。特別報告では「トラック、学童、ヤマト対



24春闘に決起し、生活を守ろう